

小坪小学校区住民自治協議会 平成27年度活動計画

月	項目	活動内容
4月11日	設立総会	①住民自治協議会運営方法の検討
4月	三役会議	②構成員からの情報収集方法の検討
	役員会議	
5月	三役会議	③構成員に対する情報発信方法の検討
	役員会議	
	全体会議	
6月	三役会議	④全体会議における意見集約とその分析
	役員会議	⑤意見分析による課題の抽出
	全体会議	
7月	三役会議	⑥課題によっては、行政との調整を行う
	役員会議	
	全体会議	
8月	三役会議	⑦課題の事業化を検討
	役員会議	⑧課題の事業化の決定により部会を設定する
	全体会議	
9月	三役会議	⑨地域づくり計画の策定
	役員会議	
	全体会議	
10月	三役会議	⑩平成28年度総会に向けた検討
	役員会議	
	全体会議	
11月	三役会議	各会議開催スケジュール
	役員会議	
	全体会議	
12月	三役会議	1、三役会 第1、第3金曜日 9時より
	役員会議	
	全体会議	
平成28年 1月	三役会議	2、定例役員会 第3土曜日 9時より
	役員会議	
	全体会議	
2月	三役会議	3、全体会議 第4土曜日 9時より
	役員会議	
	全体会議	
3月	三役会議	
	役員会議	
	全体会議	

平成27年度小坪住民協自主事業会計報告

小坪住民協会計

収入の部

項 目	金 額 (円)	記 事
逗子市からの交付金	362,000	自主事業交付金
受取利子	20	
合 計	362,020	

支出の部

項 目	金 額 (円)	記 事
印 刷 費	201,216	コピー代・コピー用紙・輪転機印刷
活 動 費	56,586	写真代・名刺代・他
会 場 費	8,800	大谷戸会館使用料
交 通 費	50,220	県・市・警察・消防
備 品 費	53,139	会印・ユニホーム等
雑 費	1,354	振込手数料他
合 計	371,315	

収支合計 362,020-371,315=-9,295のマイナスは自主財源より補填

平成27年度収支決算を報告いたします。

平成28年4月7日

会 計

福本 秀子 印

上記の出納状況について、関係帳簿類および領収書類等の監査を行ったところ
何れも正確であり、適正な支出であることを認めました。

平成28年4月7日

会計監査

渡邊 喜興 一 印

平成28年4月7日

会計監査

志村 政昭 印

平成27年度小坪住民協選択事業会計報告

小坪住民協会計

収入の部

項 目	金 額 (円)	記 事
逗子市からの交付金	294,320	選択事業交付金
受取利子	0	
合 計	294,320	

支出の部

項 目	金 額 (円)	記 事
防犯事業	44,280	防犯ベスト購入
防災事業	250,040	防災マップ等作成
合 計	294,320	

平成27年度収支決算を報告いたします。

平成28年4月7日

会 計

福本秀子 印

上記の出納状況について、関係帳簿類および領収書類等の監査を行ったところ

何れも正確であり、適正な支出であることを認めました。

平成28年4月7日

会計監査

渡邊喜典 一印

平成28年4月7日

会計監査

志村政昭 印

平成27年度小坪住民協自主財源会計報告

小坪住民協会 会計

収入の部

項 目	金 額 (円)	記 事
旧小坪地区自治会連合会より	631,723	
自治会会費	264,000	
受取利子	49	ゆうちょ銀行
合 計	895,772	

支出の部

項 目	金 額 (円)	記 事
小坪地区運動会祝金	3,054	祝金3,000円、祝儀袋54円
雑費	2,181	東氏弔電
印刷費	9,295	自主事業補填分
次年度繰越金	881,242	
合 計	895,772	

平成27年度収支決算を報告いたします。

平成28年4月7日

会 計

福本秀子



上記の出納状況について、関係帳簿類および領収書類等の監査を行ったところ
何れも正確であり、適正な支出であることを認めました。

平成28年4月7日

会計監査

渡邊喜興



平成28年4月7日

会計監査

志村政昭



小坪小学校区住民自治協議会

会長 三原 宏隆 殿

平成 27 年度小坪小学校区住民自治協議会監査報告書

1. 業務監査報告

平成 27 年度住民協議会の主要な業務は①問題提起され紛糾事態もありましたが時間を重ね、役員等の努力があり、内容の理解は定例会に出席等を重ねることにより住民協への参加意識が醸成され問題解決の方向にあります。

① 問題提起

住民協の会長・副会長・役員等の諸事情による辞任、住民協事務所の設置場所、地区内高層ホテル（オリンピックヨットレースの役員用宿泊施設）及び、自治会役員の選出問題

継続改善を要する対象として

- ① 住民協の地域住民等への認知度を上げる。
(実績を重ねれば認知度は上がる、立ち上がったばかりで種々問題解決に日時を要し、部会活動までに至らなかった部会もありましたが止むを得ない)
全住民参加型の活動を計画（アンケート調査、陳情、請願等の署名活動）
- ② コミュニティーセンターへの住民協の指定管理者の参加（検討中）
(行政サイドからコミセン修繕費試算、配置された職員の住民協業務の参加)
- ③ 住民協への交付金の復活が必須である（28年度予算案審議過程において住民協への交付金は全額否決された）。

総括として住民協が多くの意見を聞き問題点を解決する担い手となる方向にあり、問題は残っていますが今後の課題設定、課題解決する部会活動等を推進し地域住民の安心、安全等を確保し、未来のある（子どもや、若い人たちが集う）住み易いまちづくりを目指して活躍されるよう期待します。

2. 会計監査報告

平成 27 年度小坪小学校区住民協議会の収入の部（逗子市交付金）、支出の部について印刷費、交通費、備品他の項目の帳簿、請求書、領収書、銀行口座等関連資料を確認したところ適正に処理されていることを認めます。

以上、業務及び会計監査の報告をいたします。

監事 渡邊 喜興一

監事 志村 政昭

